

一小の校内研修(一人1授業・前期指導主事学校訪問 授業研究会)

道徳科の学習

令和4年6月16日(木) 第2校時 1年2組

<主題名> わがままをしない【節度、節制】 <教材名> かぼちゃのつる

<学習について>

この学習で用いた資料は、次のような内容です。

自分のしたいようにする「かぼちゃ」のわがままな振る舞いが、みつばちやちょうなど周りにも迷惑かけてしまうことになり、さらには自分自身のつるも切れてしまう。わがままな行為は周りにも自分にも悪い結果をもたらす。

本時のねらいは次の通りです。

自分をコントロールするよさについて、ICTやハートメーターを活用したり、役割演技をしたりする活動を通して、わがままをしないで、自分の行動をよくしていこうとする心情を育てる。

活動1 本時のめあてをつかむ。

活動2 資料「かぼちゃのつる」を読んで話し合う。



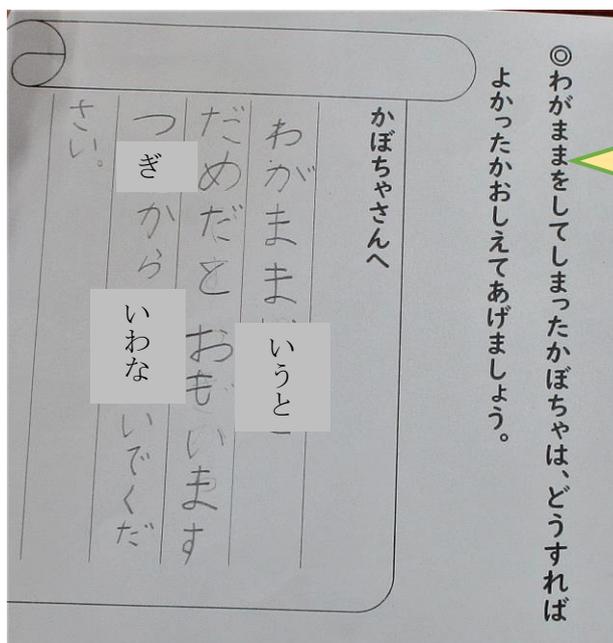
かぼちゃの「道をふさいでいるところ。ちょっとくらいいいと思っているところ。」などのわがままな行為、すいか・ちょう・はちに加え、かぼちゃも自身も困っている様子を、場面絵を用いて分かりやすくとらえていきます。



話し合いに積極的に取り組んでいます。手の挙げ方に勢いを感じます。



わがママを言って、周りに迷惑をかけていることを具体的に理解できるように、役割演技を取り入れました。



自分なりの考えを近くの友達と伝え合います。

話し合いの中心はかぼちゃの行為について考えることです。ワークシートに自分なりの考えを書きました。



3 今までの自分を振り返り、自分ができるところをペアで考え、話し合う。



活発な話し合いが行われ、わがママをしなないために、どんなことに気を付けたらいいか真剣に考えていました。

この学習が日常生活の改善へ役立つことと思います。